

3月11日の東日本大震災の発生以来、貴社におかれましては、県民の交通インフラ確保を目指し、新幹線や在来線の鉄道網の早期復旧に不眠不休で取り組んでいただきましたことに対しまして、心から感謝を申し上げます。

大震災発生から4カ月が経過し、復興に向けて少しずつ動き出しておりますが、沿岸地域の生活や事業活動に必要な社会基盤である石巻線の全線や気仙沼線、仙石線、常磐線の一部区間が、未だ不通の状態であり、一日も早い復旧が望まれている状況にあります。

復興に重要な役割を果たすJR線の早期復旧に向けては、県議会のみならず市町村議会と連携し、国に対して鉄道事業者への総合的な支援、協力を強く求めているところであります。

鉄道路線の復旧に際しては、地形変化や地盤沈下への対策、復興計画を踏まえた路線の敷設、高盛土構造による防災機能の付加など多くの課題があるかとは思いますが、今後とも貴社と力を合わせて、鉄道路線の早期復旧に向けて全力で取り組んでまいりたいと考えております。

つきましては、次の事項への取り組みをお願いいたしますとともに、貴社の引き続きの御支援と御協力を併せてお願い申し上げます。